

(様式 1-3①)

北茨城市復興交付金事業計画 復興交付金事業等（北茨城市交付分）個票

平成 24 年 3 月時点

※本様式は 1-2①に記載した事業ごとに記載してください。

NO.	1	事業名	都市防災総合推進事業	
事業番号	D-20		事業実施主体	北茨城市
交付期間	平成 24 年度		総交付対象事業費	22,000 (千円)
事業概要				
<p>今次津波で死者が発生した平潟地区、大津地区、磯原地区において、津波により甚大な被害を受け壊滅的な状態となっているまちの早期の住宅再建や産業再生を図るために必要な、復興まちづくり計画を早期に策定するとともに、現地再建を望む住民はもとより、本市の復興に不可欠である観光客等の人命を最大クラスの津波被害から守るため、誰もが迅速かつ円滑に一次避難所等へ安全な避難ができるよう、高齢者や災害時要援護者の移動にも配慮した避難所、避難道路、避難階段・手摺り等の整備を推進する。</p> <p>※当該事業を復興ビジョン、復興計画、復興プラン等に位置付けている場合は、該当箇所及び概要も記載してください ・平潟・大津・磯原地区のまちづくりについては、震災復興重点プラン（第 4 章）として、北茨城市震災復興計画に位置付けております。また、避難路・避難施設等の整備についても位置付けております。（第 3 章第 3 節 1 防災基盤の整備）</p>				
東日本大震災の被害との関係				
<p>大震災による人的被害は死者 5 名、行方不明者 1 名、家屋被害においては、全壊 400 戸、大規模半壊 395 戸、半壊 1,524 戸、一部損壊 6,297 戸（12 月 31 日現在：市全戸の約 50%にあたる）という甚大な被害であった。</p>				
関連する災害復旧事業の概要				
<p>・道路整備事業 現地再建者や来訪者が安全に避難するために、津波からの避難路の確保を図る。</p>				

※効果促進事業等である場合には以下の欄を記載。

関連する基幹事業	
事業番号	
事業名	
直接交付先	
基幹事業との関連性	